

第1学年全学科を対象に、半導体導入授業を実施

6月7日（金）及び12日（水）、第1学年全学科共通科目「情報・数理基礎」において、半導体の導入に関する授業（90分、2クラス合同1コマずつ）を実施しました。（担当：人文理数総合科 松原英一 准教授）

Society5.0 とよばれる進展の早い現代において、AI やデータサイエンスの発展を支えているものが半導体技術であるということを知り、半導体とはどういうものか、どういうふうに働くのかについて、大まかな理解を得るとともに、北海道における半導体産業の現状とこれからについて学べる内容としました。

授業後のアンケートにより昨年に比べて高専生の半導体に関する興味や関心が向上していることが確認できました。

【情報・数理基礎の授業の様子】

